

平成 19 年 10 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 免 疫 生 物 研 究 所  
 (コード番号：4570)  
 本店所在地 群馬県高崎市あら町5番地1  
 代 表 者 代表取締役社長 清 藤 勉  
 問 合 せ 先 取締役経営企画室長 伊 藤 勝 彦  
 電 話 番 号 027-310-8040 (代表)  
 U R L http://www.ibl-japan.co.jp

## 中間期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 15 日の平成 19 年 3 月期決算発表時に公表した、平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 中間期の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせ申し上げます。

## 記

1. 平成 20 年 3 月期中間期業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)  
 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	615	218	207	134
今回修正予想 (B)	517	223	222	136
増減額 (B - A)	97	5	15	2
増減率 (%)	15.9	-	-	-
(ご参考) 前中間期実績 (平成 19 年 3 月期中間期)	540	159	167	102

## 2. 修正の理由

研究用試薬関連事業及び実験動物関連事業では、医薬品業界の再編による研究テーマの見直しなどが実施され、従来品に影響が見られました。さらに、初の自社製品となる疾患モデルの承認が遅れたこと、医薬関連事業では当中間期に見込んでいた抗体の導出が締結に至らなかったことなどにより、売上高につきましては、当初の予想を 97 百万円下回る 517 百万円になる見込みであります。一方、利益につきましては、売上高の減少に伴う利益の減少があったものの、予定していた研究開発費用が上期に発生しなかったこと、経費削減に努めたことなどにより、営業利益の減少は当初の予想から 5 百万円の減少にとどまり、223 百万円の損失になる見込みであります。

なお、平成 20 年 3 月期中間期の業績及び今後の状況を見極めた上での通期の業績予想につきましては、平成 19 年 11 月 15 日に予定しております中間決算発表時に開示する予定です。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上